

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名		介護保険災害臨時特例補助金		担当部局庁	老健局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度		平成23年度		担当課室	介護保険計画課		介護保険計画課長 度山 徹			
会計区分		一般会計		施策名	IV-5-1 医療・介護一体改革の推進、介護保険制度の適切な運営等を通じて、介護を必要とする高齢者を支援する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律		関係する計画、通知等	平成23年度介護保険災害臨時特例補助金交付要綱					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		東日本大震災により被災した介護保険の被保険者について、保険者である市町村(特別区、一部事務組合及び広域連合を含む。)が行う第1号保険料の減免や利用者負担額の免除等の措置等に対して補助することにより、介護保険事業運営の安定化を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		<ul style="list-style-type: none"> 被災被保険者の第1号保険料の減免に対する財政支援 税制の緊急対応に伴う第1号保険料額の収入減に対する財政支援 被災被保険者の利用者負担額の免除に対する財政支援 被災被保険者の施設入所に係る食費及び居住費等の自己負担額の減免に対する財政支援 被災地域における保険者等に対する保険者機能復旧等のための支援を行う。 								
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算の状況	当初予算	/						
			補正予算	/					23,108	
			繰越し等	/						
			計	/					23,108	
		執行額		/						
執行率 (%)		/								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)		
		本補助金を適切に執行することにより、介護保険制度の安定的な運営を図ることを目的とするものであるが、成果として数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。		成果実績	—	—	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込		
		本補助金を適切に執行することにより、介護保険制度の安定的な運営を図ることを目的とするものであるが、活動内容を数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	(—) (—)		
単位当たりコスト		—		算出根拠	—					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	補助金	23,108	/							
			/							
			/							
			/							
			/							
	計	23,108	/							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>東日本大震災により被災した介護保険の被保険者について、保険者である市町村(特別区、一部事務組合及び広域連合を含む。)が行う第一号保険料の減免や利用者負担額の免除等の措置等に対して補助することにより、介護保険事業運営の安定化を図るための経費としては、概ね妥当なものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

【平成23年度予定】

厚生労働省
23,109百万円

【交付】

A. 介護保険者(市町村)

〔保険者として第1号保険料の減免を行う〕

【審査支払業務の委託】

各都道府県国民
健康保険団体連合会

〔介護サービス事業所からの請求
に基づき介護給付費の審査支払〕

【介護給付費明細書による請求に基づき支払】

介護サービス事業所

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	23年度新規のため未記入				
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1				—	—
2		23年度新規のため未記入		—	—
3				—	—
4				—	—
5				—	—
6				—	—
7				—	—
8				—	—
9				—	—
10				—	—